

かしき

広報

全ご家庭にもれなく配布

昭和40年1月1日現在)	
世帯数	5,323
人口	19,735人
男	9,234人
女	10,501人
15歳中の自然増減	
出生	25
死亡	18
転入	106
転出	77

身体障害者用のバス割引券改正

いままで使用していましたが、二月一日から改正されましたので、使用の際は印刷券をもって役場住民課で受取ってください。

最近の町政から

教育長桑幡氏に決定

市来教育長勇退のあと、欠員のままとなっていた町教育長は、十二月の議会で前鹿屋農高長の桑幡元長氏を充てることにきまり、町教育委員会で十二月二十八日選出、一月十一日の県の会議で承認されました。各方面からその経歴を生かした手腕が期待されています。

ルース災害地元負担金 利子打切り見通しなる

一月二十日熊本県の農林中央金庫で、関係市町長、理事長一行との交渉で、ルース災害の海岸堤防の復旧工事地元負担金のうち、利子の二千二百万円近くは、打切ることが実現

現される見通しとなったが、あとの同額ぐらゐの元金の年賦償還は、改良区地主の方々の奮起がのぞまれています。

小中学校長住宅 目下建築中

町では町内各小中学校長住宅をたてることにきめ、目下建築中でありすが、公営住宅二十四戸は、東岩原の明治乳業西側に、二組にわけて着工、三月末までには出来ることになっていきます。

橋のかけかえ計画

吉原橋、宮下橋は昨年末竣工式を行ないましたが、新年度には春日橋を鉄筋化する計画をすすめています。

清涼飲料水工場建設中

後藤塚(みろく)の前に霧島産業の清涼飲料水工場が建設中でありすが、明乳工場落成の上は、その輸送部門もここが担当することです。

加治木高校の鉄筋化等

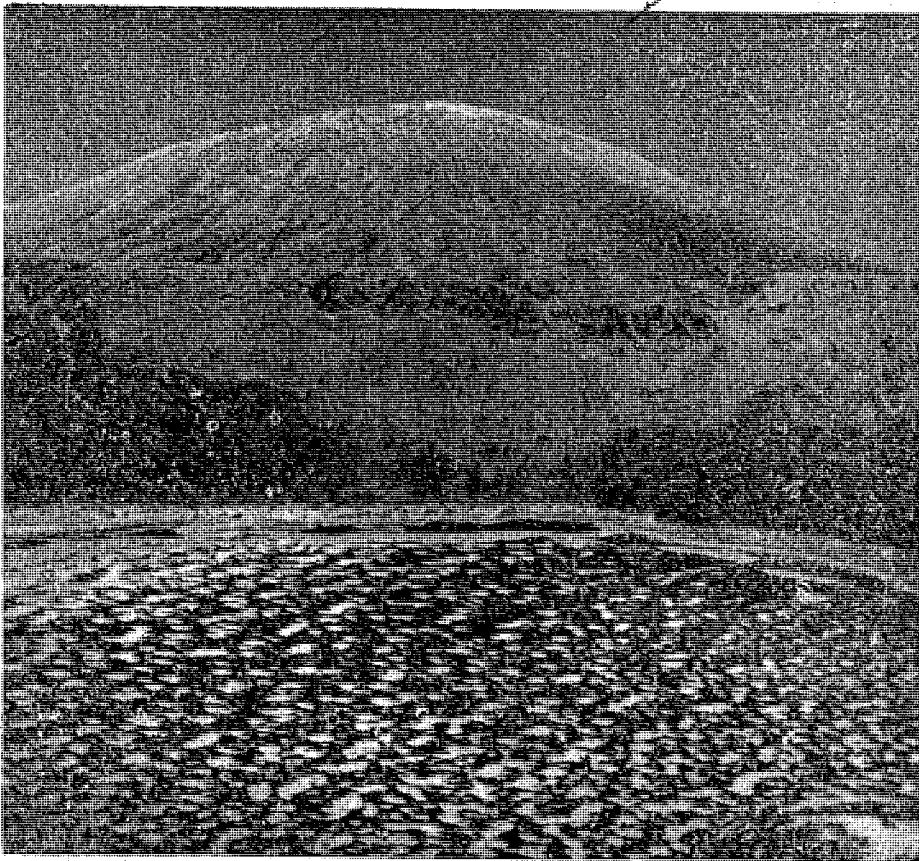
加治木高校は鉄筋化が具体化し、本館の裏に先ず三階建ての工事が始められます。一方工業高校でも、増設築と共に運動場拡張が計画されているとのことです。

保健所の改築進む

加治木保健所の改築が進行中ですが、存続が一時問題になったことがあるだけに、地域民としてまことに喜ばしいことといえます。

宅地増加の傾向

二、三の工場の進出が話題



冬の大浪池 写真提供 入部 兼宜氏

就任挨拶

郷土の人づくりに努力したい

教育長 桑幡元長



市来名教育長さんのご病氣ご退任の跡を受けまして、この度は、はからずも教育長に任命されました。職責のあまりに重く、自分の足りなさを痛感いたしました。しかしながら私は三十余年の間郷土を離れ、異郷の空から見て郷土の良さをつくづく感じさせられ、また郷土に限りない愛着をおぼえて居りますので、郷土のため最後の御奉公の場として勇敢に郷土の「人づくり」に取り組みで行きたいものと覚悟を新たに致しております。

わが加治木は昔から文化の高い教育の町として沢山の人材を輩出してきています。また現在におきましても、他町村に比べて遜色のない優れた点をたくさん持つております。これは皆御承知の通りであります。従いましてこの名譽ある、わが町の教育行政に携るにあたりましては、従来の優れた点を更に二層の努力をいたし今までの名声を落さぬようにいたしたいと念願いたしております。今日、青少年不良化の増大、交通事故の増発など憂うべきことがら毎

保育所

園児を募集

申込みは2月20日まで
現在昭和40年度の町立、川野岡保育所の園児を募集しております。ご希望の方は2月20日までに申請書を役場福祉課にお出しください。申請書の用紙は住民課受け付けに備えてあります。

ります例え「人に迷惑をかける人間になる」とか「規則を守る人間になる」或いは「礼儀正しい人間になる」などでこれらを幼い頃からしっかりと身に付けさせて行くことが肝要であると考えております。人に迷惑をかけること、うごち、申すまでもなく、民主主義の根本理念でありま

また世の規則は必ず守らなければならぬものという觀念に徹すれば今日の交通事故も減少するでありましょう。次の一点は「根性の教育」であります。根性は意志の鍛練によつて生れるものと存じます「何くそ敗けるものか」と

出初式勇ましく挙行

一月十一日みぞれの降る寒い日、町の消防出初式は国分自衛隊のラッパ隊の参加を得て、市中行進に引きつづき午後から、加高橋グラウンドで勇



寒風の中の分列行進



放水演習

- △町長表彰
立山経弘、瀬戸口義信、寺師栄、宝蔵秋夫、三好之男、内村利行、前村松英、本村重盛
- △消防団長表彰
分部署長、岩下義晴、吉村次男、榎谷貞則、宮内時男、緒方雪夫
- △分団表彰(中央分団)
△永年勤続者表彰
25年勤続松尾直、20年勤続中原久男、15年勤続山口信男、池田三郎、宝蔵秋夫、蔵満誠、川村吉弘、寺師栄、松物実、江口清春、東光義堂、森勇
- △感謝状
谷口三郎、入佐俊興、島中信造、永吉武治、鹿屋敬次、大脇政男、垂之口自衛班、西別府消防後援会

